

## 第32回 KU（総合的な学習の時間）の学びを生かして

～ 総合型選抜で千葉大学教育学部 ～

総合型選抜で千葉大学教育学部に合格し、進学を予定している3年齋藤さんに話を伺いました。

千葉大学への合格、そして卒業おめでとうございます。最初に教員をめざすきっかけから何ってもよいでしょうか。

ありがとうございます。小学校4年生の時の面談で、担任の先生から、先生になることを勧められたことがあり、それが頭の隅にあったと思います。高校2年の時に教員になることを先生に相談したら、いいと思うよと言われ、具体的に教育学部への進学を考え始めました。

教員の中でも養護教諭をめざそうと思ったのはなぜですか。

中学生の時には、世界の子どもたちを支援する仕事に就きたいと考えていました。子どもが成長する環境が一定レベル以上になるような支援をしたいと考えて調べているうちに、実は日本にも支援が必要な子どもたちが存在し、むしろ見えにくい状況があるということに気が付きました。養護教諭という仕事を通して、そのような子どもたちを支援することができるのではないかと考えるようになりました。

養護教諭をめざすと決めてからどのような準備を始めましたか。

養護教諭の教員免許を取得できる大学が、実は少ないということを知って驚きました。その中で、救護や、子どもの心に寄り添うことなども含めて学べる大学を探しました。

千葉大学の教育学部を志願しようと思った理由はそういうところですか。

はい。養護教諭の免許を教育学部で取得したいと考えていました。さらに、国際的なことにも興味があったので教育以外のことも学びたかったことなどが理由です。私は、ボランティア活動にも興味があるのですが、千葉大学はそういった活動も活発で、SDGsの視点も取り入れていることなども魅力でした。また、千葉大学には医学や附属病院があり、そこで、臨床実習をすることで、救護に関する実習がしっかり行えることも重要だと考えました。

総合型選抜で受験しようと思ったのはどうしてですか。

臨時休業期間中、担任の先生とのオンライン面接で、千葉大学の総合型選抜を考えているという話をしたら、「大丈夫！」という励ましを受け、とてもうれしかったです。それから、本格的に準備を始めました。

総合型選抜について教えてください。

学部やコースによって様々ですが、千葉大学の養護教諭コースは、志望理由書、高校生活における保健活動を書いたレポートの提出を求められます。その後、8人くらいの集団討論と面接試験があり、最終的には共通テスト上位3科目で合計7割以上の得点をする必要があります。

総合型選抜に対してはどのような準備をして臨みましたか。

本格的に準備を始めたのは、臨時休業明けで、志望理由書や高校生活における保健活動についてのレポートに取り組みました。面接や集団討論の準備は夏休み明けからでしょうか。保健室で、養護教諭の先生など何人かの先生に協力してもらって、討論の練習もしました。

保健活動に関するレポートについてはどうですか。

私は、KU（総合的な学習の時間）で、国際支援を視野に入れて、国際的な子どもの支援を目的として募金の寄付額を上げるにはどうしたらよいか、というテーマで研究をしました。日本は、募金や団体に対する信頼がうすいということがあるので、まずは信頼関係を築くことが大切だと考えます。また、ヨーロッパなどでは募金のシステムが確立していますが、日本ではまだ不十分なところが多く、募金箱ひとつをとっても様々な工夫ができると考えました。このような研究を中心に書くことで、評価をしていただけたのかなと思っています。

総合型選抜を「合格」という結果で終えた今、この方式をどう考えていますか。

千葉大学教育学部への合格というゴールは一つでも、異なる経路が用意されており、総合型選抜では意欲や適性を多面的に評価してもらえるので、いいしくみだと思います。

実際には、総合型選抜を受験しながら一般受験も考えていたのではないかと思います。両立を図る困難さもあったと思いますが、どのように対処してきたのですか。

特に総合型選抜の試験の前1ヶ月くらいは、試験の準備と、一般受験を見据えた勉強との両立が大変でした。内定をもらった時はうれしかったのですが、最終的に共通テストで成果をださなければならぬので、そのプレッシャーもありました。さらに最終的に不合格だったとしたら、一般受験もしなければならぬのでその準備も進めていました。今思うと、一般受験を常に視野に入れておくことが大事なかなと思います。

本校は教員志望の生徒が多いのですが、教員をめざしている後輩へのメッセージをお願いします。

教員になりたいという意欲を大切にしてほしいと思います。教員養成系の大学・学部はたくさんあるので、大学の特徴をよく理解した上で、自分のやりたい教員像に合う大学を選んで、そこで学べたらと思います。

総合型選抜で受験をめざしている後輩へのメッセージをお願いします。

やればやるだけ自信が持てると思います。総合型選抜の準備にかかる時間と一般受験のための準備の時間を分けながら両立させるといいと思います。光陵高校の先生方は頼れる存在なので、相談をしながら自分の希望するところを目指してほしいと思います。

光陵高校では、KU（総合的な学習の時間）で、一人ひとりがテーマを決めて探究活動を行っています。総合型選抜では、そういった活動がアピールできるので、かなり有利だと思います。

光陵高校で過ごした3年間は怎么样了か。

とても充実していて楽しかったです。特に吹奏楽部での活動が本当に楽しかったです。

大学ではどんなことを学びたいと考えていますか。

生徒の心や、万が一のことがあったときに対応できるように、救護や手当の方法について、保健室や学校全体の衛生環境をどのように改善していくかなどを学び、学校では即戦力となって働けるよう、4年間しっかり学びたいと思っています。

大学生生活に期待することはありますか。

サークル活動が楽しみです。教育系のサークルもたくさんあるので、それを含めてスポーツ系などにも入りたいと思っています。

どんな養護教諭をめざしますか。

笑顔で明るく、私がいることで明るい学校になるような養護教諭をめざしたいです。

今日はどうもありがとうございました。いずれ同じ職場で働くことができるかもしれませんね、楽しみにしています。